



三次市立図書館発

*2018年開始(2020年コロナで中止)、今年で8年目(通算45-50回)!

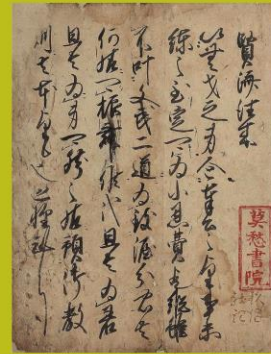
「おとなの寺子屋」——ネットで学ぶ往来本——



花月往来



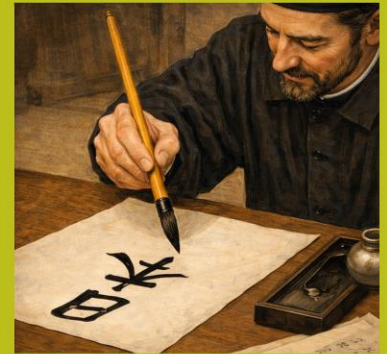
女大学宝箱



賢済往来

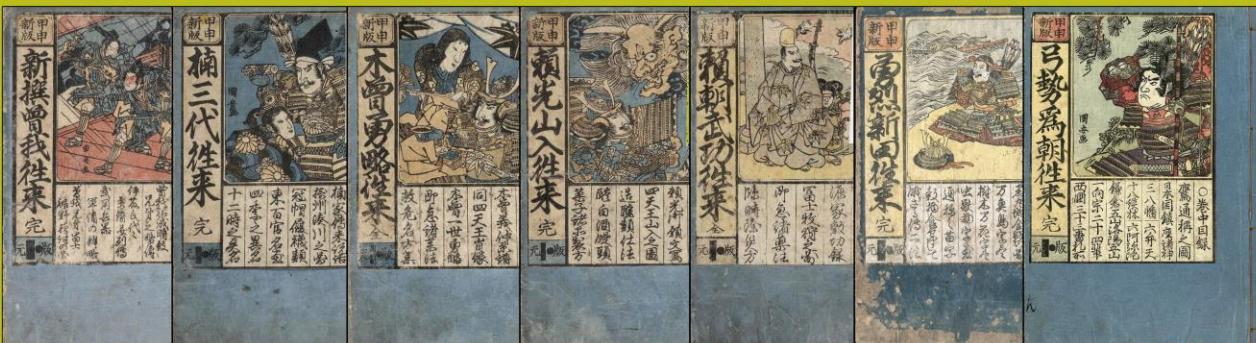


食禄箴



貴理師端往来

十返舎一九の伝記型往来



- 講師は往来物研究で知られる小泉吉永氏。毎回、特定の往来本を繙き、江戸時代の社会・生活・文化の諸相に迫ります。職員のミニ解説も好評です。
- インターネットにより世界各地で受講できるほか、図書館でも受講可能。
- 講義資料のほか、使用した古典籍画像等が無料でダウンロードできます。
- 当日受講できない場合も安心。録画配信でいつでも受講できます。講師への質問も随時受け付けています。初めての方も大歓迎です。



受講料 全6回 6000円
 定員 ZOOM(在宅)受講30名 / 館内受講10名
 *申込先着順。申込方法は裏面を御覧ください。
 日程 実施月第3金曜日14:00~16:00

2026年度



「おとなの寺子屋」

回	実施日	講座内容	主な往来本	職員ミニ解説
1	6/19 (金)	十返舎一九の伝記型往来	英将義家往来ほか	十返舎一九の生涯
2	7/17 (金)	年中行事型往来の成立と類型	花月往来	江戸時代の年中行事
3	9/18 (金)	「女大学」の成立と影響	女大学宝箱	明治期の「女大学」
4	10/16 (金)	「賢済往来」と中世の武士社会	賢済往来	中世と近世の武士
5	11/20 (金)	宣教師と日本人奴隷	貴理師端往来	江戸期庶民の海外認識
6	12/18 (金)	頼杏坪の民政と牧民思想	食禄箴	「食禄箴」の役人心得

お申込み
お問合せ

三次市立図書館 *月曜休館
 TEL: 0824-62-2639 FAX: 0824-63-2861
 E-mail: miyoshi-lib@m-city.jp

後援

三次市教育委員会
(予定)

2026年 『おとなの寺子屋』 参加のご案内

受付表

フリガナ お名前	選択（〇をしてください） （館内受講・Zoom受講）
E-mail	電話番号
	FAX
ご住所（〒 - ）	

申込方法 【図書館受講】 三次市立図書館にて受付いたします。
受付表に記入をして、図書館カウンターまでお持ちください。

【Zoom受講】 電子メールにて、表題に「おとなの寺子屋」と記載し、必要事項（住所、氏名、当日連絡可能な電話番号、支払い方法）をご記入の上、図書館（事務局）までお申し込みください。「おとなの寺子屋」ホームページからの申し込みも可能です。詳しくは、三次市立図書館ホームページ、「おとなの寺子屋」をご覧ください。海外からの申込も可能。支払いの方法と振込手数料が異なります。詳しくはメールにてお問い合わせください。

※Zoom受講にはパソコン、スマートフォンなどの端末およびインターネット環境が必要です。視聴にかかる通信費等は、視聴する方の負担となります。

○お申し込みの際の個人情報について、利用目的以外の使用は、一切いたしません。

お支払い 【現金（窓口のみ）】もしくは【ゆうちょ銀行振込】
申込から1週間以内にお支払いください。
振込手数料はお客様負担となります。

事務局 三次市立図書館
〒728-0013 広島県三次市十日市東三丁目14番1号
電話：(0824)62-2639 FAX：(0824)63-2861
E-mail: miyoshi-lib@m-city.jp



「おとなの寺子屋」
申込フォーム

三次市立図書館 『往来本』 デジタルアーカイブ



『往来本』
デジタルアーカイブ
ホームページ

往来本（一般に「往来物（おうらいもの）」は、平安時代後期から大正時代にかけて寺子屋等で用いられた読み書き教科書の総称です。もともと手紙文を教材化したために「往来」の名称が使われたが、中世から近世にかけて語彙・教訓・地理・歴史・産業の各分野のものや、女子用の往来本なども作られ、刊本だけでも7000種以上確認されています。

三次市の重要文化財である往来本612点は、各分野をほぼ網羅するだけでなく、貴重なものも含まれます。平成29年度に厳選した往来本196点をデジタルアーカイブとして公開しました。インターネットで世界中の方が閲覧できる環境を整え広く公開することで、今後の往来物研究へのさらなる活用を期待いたします。

往来物研究家 往来物倶楽部代表 小泉 吉永 氏 （こいずみ よしなが）



三次市立図書館の往来本は、日本有数の貴重なコレクションとして戦前から多くの研究者に注目され、研究されてきました。図書館設立の契機にもなり、昭和37年には三次市重要文化財に指定されましたが、残念ながら市民一般には余り知られていません。

「おとなの寺子屋」では、そんな貴重な往来本を取り上げて、その魅力や意義を分かりやすくお話しします。往来本は「三次市立図書館・往来本デジタルアーカイブ」や講師提供のデジタル画像で、いつでも、どこでもパソコン・スマホで原本を読むことができます。

日本の庶民文化の縮図ともいえる往来本を通じて、江戸時代やそれ以前の日本の歴史や文化、日本人のありようを、ともに学びましょう。